

令和元年度

山形大学データサイエンス
教育研究推進センター

データサイエンス講演会

～金融・医療におけるAIデータ活用～

技術革新が進展する昨今、人工知能や数理データサイエンスは社会のなかでどのように活用されるのでしょうか。
金融と医療、2つのテーマについてそれぞれご講演いただきます。

講師と講演テーマ

14:45-15:25

人工知能を使って臨床データの解析をしてみたい
～臨床家からの率直な意見～

いしかわ

しげお

石川 恵生 助教

山形大学医学部歯科口腔・形成外科学講座

私は唾液中に含まれる物質を用いて病気を見つけようというコンセプトで研究を行っております。僅か一滴の唾液中には臨床家にとっては膨大な数の物質が含まれています。そしてその膨大な数の物質の値は測定技術の進歩により意外と簡単(?)に得ることができます。「この膨大なデータをどのように解釈をすべきか?」と考えた結果、「データ解析が得意な人を探そう」という安易な考えにたどり着きました。データサイエンティスト(とその卵)の皆様のお力で、私の持つデータに命を吹き込んでいただけないでしょうか?

15:30-16:10

金融分野における機械学習応用の将来

いずみ

きよし

和泉 潔 教授

東京大学大学院工学系研究科 システム創成学専攻

最新の人工知能技術を金融市場の分析に応用した事例を紹介します。特に注文情報や経済ニュース等の大量データを自動的に分析するデータマイニングで、どのような種類のデータをどのように処理しているかについて、いくつかの研究事例を基に解説します。機械学習を用いる可能性と問題点についても議論を行い、さらにそれらの問題点を克服するために、機械学習と経済学モデルを統合した研究事例を紹介します。

日時

2019 **11/22** 金

14:40~16:10(開場14:10)

会場

山形大学 小白川キャンパス
理学部 1号館 13番講義室

大学生・教職員・一般の方対象

参加無料・申込不要

お問合せ先

山形大学

データサイエンス教育研究推進センター

Center for Data science Education and Research Promotion

T E L 023-628-4977

E-mail derp-info@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

ホームページ

<https://www.yamagata-univ-derp.org/>

